

器具・環境のトータルな感染予防に！

除菌洗浄水生成粉末剤（A剤・B剤）

AquaSan-Soft

特許
出願中

アクアサンソフト

アクアサンソフトの除菌効果

	(1)				(2)			
	5	15	30	60	5	15	30	60
病原菌1	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性菌	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌2	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌3	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌4	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌5	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌6	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌7	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌8	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌9	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌10	-	-	-	-	-	-	-	-
病原菌11	-	-	-	-	-	-	-	-
エンバローウイルス	-	-	-	-	-	-	-	-
ノンエンバローウイルス	-	-	-	-	-	-	-	-

+：菌が死滅しなかった -：菌が死滅した
 物性値 (1)：pH5.15 ORP 907 Cl₂ 35ppm 23.4°C
 (2)：pH5.06 ORP 915 Cl₂ 70ppm 22.3°C
 (昭和大学藤ヶ丘病院)
 全ての菌・ウイルスを除去できるわけではありません。



アクアサンソフトは、従来の電解強酸性水に比べて除菌力が強く、錆やにおいも少なく、手を荒らさないなど数々の優れた特長を持つ弱酸性の除菌洗浄水を手軽に生成することができる粉末剤。そのすぐれた除菌機能は、各種機器・器材をはじめとして、器具、環境すべてに威力を発揮します。つくりかたはきわめて簡単。15リットルの水道水に対して、A剤1.7グラムとB剤0.8グラムの「アクアサンソフト」粉末剤を溶かすだけという手軽さ。設備投資（イニシャルコスト）はまったく不要で、いつでもどこでも簡単に、強力な除菌洗浄液を必要ならだけつくることができるようになりました。

用途

各種機器・器材・器具・環境の除菌洗浄に。トータルな感染予防に最適です。

生成溶液性状

できあがった溶液は、残留塩素濃度約70ppm・pH5.1前後・酸化還元電位(ORP)+900mV以上となります。

内容量

A剤：272g
 B剤：128g
 ※アクアサンソフト1箱あたり2,400リットルの除菌洗浄液を
 作製することができます。

標準価格

10,780円（税込）

本カタログ記載の商品価格には、送料は含まれておりません。

安心をお届けします——
日本アクア販売株式会社



AquaSan-Soft

アクアサンソフト



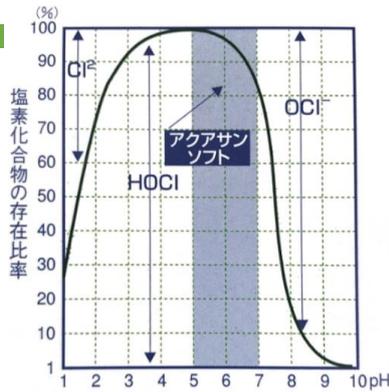
アクアサンソフトの7大特長

1 機能水3大要素

機能水(電解水)の特長は、残留塩素・酸化還元電位(ORP)・pHにあるといわれています。生成したアクアサンソフト除菌洗浄液は、残留塩素濃度約70ppm・pH5.1前後・酸化還元電位(ORP)+900mV以上であり、電解水同様の性状となります。(希釈水道水により若干の差があります)

2 強力な除菌力

強力な除菌力を持つ次亜塩素酸(HOCl)は、pHによりその存在比率が大きく変わります。アクアサンソフトは、その比率が最も高くなるpH値となるよう調整され、より高い除菌性能が発揮されるように開発されています。



3 高い安全性

主剤のジクロロイソシアヌル酸は、プールの除菌剤として使われ、その安全性はさまざまな文献で紹介されている通りです。また、この主剤の有効成分のpH調整を担う3種類の成分も食品添加物であり、高い安全性が保たれています。

4 環境にやさしい

同じ量の水道水を加えるとpHは5.8以上になり、排水基準内(5.8~8.6)となります。また、生物学的酸素要求量(BOD)は31.2mg/lであり、水質汚濁排水基準値(一律排水基準)をしっかりとクリアしています。

5 つくり方が簡単

従来、弱酸性水を生成するには機械装置と電解添加液を必要としてきました。アクアサンソフトは、機械装置の必要もなく、A・B2種の粉末剤を水道水に溶かすだけ。いつでもどこでも簡単に、必要なだけの除菌洗浄液を手軽につくることができます。

6 優れたコストパフォーマンス

アクアサンソフト除菌洗浄液1リットルあたりのコストは約4円(標準価格より算出)。一定時間内の各菌種への効果は有機物混入下でも低下が少なく、求める除菌力に対する他薬剤とのコスト比較においても優位性があります。

7 多様な用途・用法に対応

各種機器・器具の除菌洗浄、環境(設備・室内や建物全体)の除菌洗浄…。よりトータルな感染予防のためにさまざまな用途にご使用いただけます。また、1モップ1バケツ・薬剤浸透モップでの環境除菌、スプレーによる噴霧、タンク貯留水への添加など使用方法も多彩です。

<使用方法概要>

★A剤B剤を水道水に溶かすだけ

標準使用濃度として、希釈水道水によって若干の差がありますが、水道水15リットルに対してA剤1.7g(添付のA剤専用スプーンですり切り1杯)・B剤0.8g(添付のB剤専用スプーンですり切り1杯)を溶解していただくことにより、残留塩素濃度約70ppm・pH5.1前後・酸化還元電位(ORP)+900mV以上の性状の除菌洗浄液が作れます。

※定められたA剤・B剤の投入量と水の量は必ず守ってお使いください。
 ※作製した水溶液は、除菌洗浄のみに使用してください。
 ※使用する時に作製し、いったん作製した水溶液は、日を置かずに使いきってください。また、除菌洗浄液を注ぎ足したりしないでください。
 ※スプーンは必ずそれぞれ専用のスプーン(A剤はA剤専用スプーン、B剤はB剤専用スプーン)をご使用ください。併用は厳禁です。
 注) ご使用前に梱包内の「アクアサンソフト除菌洗浄液使用上の注意」と共に必ずお読みください。
 *本品は医薬品・医薬部外品ではありません。



<使用上の注意>

「アクアサンソフト」は、必ず使用方法を守ってご使用ください。

1 ご使用の際、次のことに注意してください。

(1)A剤・B剤・水の定められた比率・量および使用方法を必ず守ってください。

- (2)A剤・B剤を目、皮膚、衣類に触れないよう、また粉塵やガス(除菌洗浄液を作製すると少量の塩素ガスを発生します)を吸い込まないよう、換気の良いところで適切な保護具(保護メガネ、ガスマスク、ゴム手袋等)を着用してください。
- (3)A剤とB剤の直接的な接触・混合はしないでください。
- (4)取り扱った後の手、顔などは十分に洗浄してください。
- (5)A剤、B剤ともに飲食できません。
- (6)A剤(塩素ガスの発生源)、B剤を容器から取り出す際、容器内のガスを吸い込まないように注意してください。
- (7)作製したアクアサンソフト水溶液と酸性物質および酸性溶液への接触は塩素ガスの発生を促進するので避けてください。
- (8)本品は、一般家庭では使用しないでください。

2 保管する場合、次のことに注意してください。

- (1)A剤・B剤の各容器を密封し、水、湿気、直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
- (2)A剤・B剤および作製した除菌洗浄液は、小児の手の届かない所に置いてください。
- (3)火気、高温物を近づけないでください。また、特にA剤は水、酸、アルカリ、酸化剤、その他の塩素系酸化剤(サラン粉等)、還元剤、油脂およびその他の薬剤や可燃物に触れさせてはなりません。

3 応急処置

- (1)目に入った場合：直ちに水で充分水洗し、場合によっては医師の手当てを受けること。
- (2)皮膚に付着した場合：直ちに多量の水で洗い流し、場合によっては医師の手当てを受けること。
- (3)吸入した場合：新鮮な空気の場所に移し、場合によっては医師の手当てを受けること。
- (4)飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ吐かせる等し、直ちに医師の診断を受けること。

製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。

■お問い合わせは

■総発売元



安心をお届けします——

日本アクア販売株式会社

〒616-8303
 京都市右京区嵯峨広沢南下馬野町3-13
 TEL:075-873-7711 FAX:075-873-7712